

美ヶ原高原美術館

News (1)

美ヶ原に新しい野外彫刻が展示

美ヶ原高原美術館

三宅信太郎 《ドンキー》

展示期間：2017年6月12日～

「六甲ミーツ・アート 芸術散歩」2015・2016に出品。その愛くるしい表情で山のシンボルとして人気を博した三宅信太郎の《ドンキー》が、2017年6月12日に長野県・美ヶ原高原美術館に展示されました。

三宅信太郎はドローイングや平面作品、彫刻作品と多岐にわたって制作しています。作者の彫刻作品の特徴のひとつとしてペーパークラフトのように絵を差し込んで組み立てられています。ロバは、海外ではこのように力持ちの家畜として町や山などで活躍しています。日本ではあまり馴染みはなく絵本に登場する姿でしかなかなか見かけることはありませんが、その愛くるしい表情で、山のシンボルとして来場者たちを守護神のように見守ってくれています。

高さ4.5メートルもある鋳造で作られた鉄のロバに会いにきませんか？

協力：小山登美夫ギャラリー



サイズ：H4500×W2400×D3120mm

素材：鉄

© Shintaro Miyake, Courtesy of Tomio Koyama Gallery

■三宅信太郎 Shintaro MIYAKE

1970年東京都生まれ、東京都在住。1996年多摩美術大学絵画科版画専攻卒業

2014～16年「六甲ミーツ・アート 芸術散歩」（神戸）
 2013年個展「VIKING AGE」Gerhardsen Gerner（ベルリン）
 2008年個展「エジプト－文明への道－」小山登美夫ギャラリー（東京）
 2006年個展「Beaver no Seikatsu」Massachusetts College of Art（ボストン）
 2014年「六甲ミーツ・アート芸術散歩2014」六甲ミーツ・アート大賞 グランプリ
<http://tomokoyamagallery.com/artists/shintaro-miyake/>

■展覧会内容や作品詳細に関するお問い合わせ、取材のリクエスト、及び掲載用写真の請求は下記宛にお願いいたします。

美ヶ原高原美術館 〒386-0507 長野県上田市武石上本入美ヶ原高原 TEL:0268-86-2331 FAX:0268-86-2217

広報担当：塩之入 utsukushi@utsukushi-oam.jp 展示担当：山岸

美ヶ原高原美術館

News (2)

親子で楽しめる夢の空間

くものうえの ふわふわブロック広場 好評開催中

期間：4月29日（土）～11月5日（日）

会場：美ヶ原高原美術館 ギャラリー1

協力：遠藤幹子（建築家）、sixinch、ボーネルンド



「遊び・学び・育ち」の場を創造し、国内外で活動をしている建築家・遠藤幹子。

クリエイティブでユニークなソフトアニチヤーを取り扱うベルギー発の家具ブランド・sixinch。

世界の優れたあそび道具の販売や遊び場を提供する日本の遊具メーカー・ボーネルンド。

子どもと遊びを考える3つの企業の協力により、子どもたちの夢の空間「くものうえの ふわふわブロック広場」が美ヶ原高原美術館に登場しました。

遠藤幹子とsixinchは、箱根の彫刻の森美術館で行った展示で好評だった、屋外にある彫刻をやわらかいクッションで表現した「ふわふわちょうどく広場」の美ヶ原版を制作。ボーネルンドは、全身を使って遊ぶ大型ブロック「イマジネーション・プレイグランド」と磁石でつながる数学ブロック「マグ・フォーマー」を展開しました。どちらも、遊びを通して子供たちの想像力や創造性を育むことができる、楽しい学びの空間です。

さわったり、座ったり、組み合わせて遊んだり、写真を撮ったり。

この夏は、美ヶ原高原美術館での楽しい思い出をお持ち帰りください。



会場風景

遊びながら造形に触れて楽しめる「アートな遊び場」登場！ 巨大なウレタン製ブロックを使って想像力と感性を磨こう！

○遠藤幹子 + sixinch

「美ヶ原高原美術館 ふわふわちょうこく広場」

大人から子どもまで、みんなが美ヶ原高原美術館の彫刻たちを身近に感じることができる、遊びの広場です。館内にある彫刻作品のシルエットから、みんなが触って遊べるふわふわのクッションを作りました。登ったり、くぐったり、組み上げたり、一緒に写真を撮ったり。夢中になって遊んでいるうちに、いつのまにか誰もが彫刻のかたちの面白さを身体で感じるようになり、実際の作品をより身近に鑑賞して頂けることだと思います。



遠藤幹子/sixinch



○ボーネルンド

「変幻自在！からだで遊ぶブロック広場」

様々なかたちの巨大パーツを組み合わせ、作品を創り出そう。青色一色のブロックが、想像力次第で乗り物や秘密基地、ポール転がしの道など、あそび道具に早変わり。まるでガレキの中から宝物を見つけて遊ぶように、ドキドキわくわくしながら全身を使った作品づくりをお楽しみください。



ボーネルンド/イマジネーション・プレイグラウンド

ボーネルンド/マグ・フォーマー

未来郵便局

期間：4月29日（土）～11月5日（日）
会場：美ヶ原高原美術館 ギャラリー1

多くの皆様からのご要望にお応えして「未来郵便局」がふたたび登場！

1年後の未来に郵便が届くちょっと変わった郵便局。

あなたの発想で自由にお使いください。

あなたの思い出を1年後のあなたにお届けします。

あなたの気持ちを1年後の友達にお届けします。

手紙は1年後にポストに投函されます。1通200円（切手代込み）



「人間にしか出来ない事の一つが未来を考える事だそうです。たった一年先の事ですが、簡単に創造できそうな未来です。しかし、いざ考えてみると様々な可能性が皆さんに待っています。友人や、知人、恋人、自分自身にも今の気持ちを届けてください」

配達員 開発好明

＜美ヶ原高原美術館 2017年開館情報＞



開館期間：4月29日（土）～11月5日（日）

※期間中無休

開館時間：9：00～17：00（入館は閉館の30分前まで）

入館料：大人1,000円／大・高校生800円／小・中学生700円

※毎週土曜日はファミリーデー。保護者同伴の小学生・中学生は入館無料。

<http://www.utsukushi-oam.jp>

標高2,000メートル、青空と山々と自然に囲まれた美ヶ原高原美術館。

美ヶ原高原は、長野県の中央、八ヶ岳中信高原国定公園の北東部に位置し、北アルプスをはじめとする

雄大な山並など360度の眺望と200種類以上にも及ぶ高山植物が魅力の日本一美しい高原といわれています。

美ヶ原高原美術館はその地の一角に、1981年6月、箱根・彫刻の森美術館の姉妹館として開館しました。

緑あふれる草原の屋外展示場に現代彫刻を中心に常設展示する、ユニークでスケールの大きい野外彫刻美術館です。

屋外展示場のほか、室内展示場もあり様々なアートをお楽しみいただけます。

■展覧会内容や作品詳細に関するお問い合わせ、取材のリクエスト、及び掲載用写真の請求は下記宛にお願いいたします。

美ヶ原高原美術館 〒386-0507 長野県上田市武石上本入美ヶ原高原 TEL:0268-86-2331 FAX:0268-86-2217

広報担当：塩之入 utsukushi@utsukushi-oam.jp 展示担当：山岸